

- 市の総合計画について、SDGsの理念を掲げ、市民参画やEBPMにより改定する。実行に当たっては、計画の推進に寄与する取組リスト化や取組に対する特典還元により、実効性を担保する。また、先行モデルとして歴史的建造物を改修し、働く・交流・歴史と文化を継承する場として、情報発信する。

<取組課題>

「働くまち鎌倉」「住みたい・住み続けたいまち鎌倉」の実現

経済

雇用創出

住まい方/
働き方

- イノベーションを生む新しい交流拠点整備
- 新しいライフ・ワークスタイルの提案
(東京への通勤といった画一的なスタイルから脱却し、職住近接のまちをつくる)
- 公的不動産の利活用による企業誘致



まちの社員食堂



まちの社員寮 (近日オープン)



モデルプロジェクトを行う古民家 (旧村上邸)

<取組課題>

市民自治の推進・共生社会の実現・長寿社会のまちづくり

社会



鎌倉リビングラボ

市民自治

健康長寿

- 鎌倉リビングラボの全市展開
- (仮)市民活動推進条例の策定
- 長寿社会のまちづくり
- 鎌倉版地域包括ケアの構築

三側面をつなぐ統合的取組
持続可能な都市経営
「SDGs未来都市かまくら」の創造

環境

<取組課題>

自然・歴史・文化の継承
市民の安全な生活基盤づくり

連携・共創

交通

- 市民・NPO・来訪者・企業との共創による環境(景観)活動の推進
- 鎌倉ロードプライシング推進 (渋滞対策)

- 古都としての風格を保ちながら、生きる喜びと新しい魅力を創造するまちを目指す。
- 総合計画に自治体SDGsを導入するとともに、実現に向けた新たな仕組みと先行モデルプロジェクトを推進する。

- ①総合計画に自治体SDGs導入
- ②計画を実現するための新たな仕組みづくり
 - ・EBPM推進
 - ・SIBの試行
 - ・地域資産の設定・可視化
 - ・鎌倉リビングラボ
- ③先行モデルプロジェクト
(古民家を活用したSDGsショーケース)

